

## 平成20年3月期 中間決算説明会の開催

2007.11.15  
日水製薬株式会社

平成19年11月15日(木)14時より、東京日本橋茅場町みずほインベスターズ証券5階ホールにて中間決算説明会を開催致しました。

アナリスト等の証券関係者、マスコミ等の株式市場関連専門誌記者、経済雑誌関連記者等の方々にご出席をいただきました。

代表取締役社長の佐々義廣より、2007年上期概況ならびに下期の施策と今期の見通しについて説明をし、その後、質疑応答を行いました。

尚、当日使用しました説明資料は、次頁以降に掲載されております。



代表取締役社長 佐々義廣



中間決算説明会 会場風景



# 平成20年3月期 中間決算説明会資料

---

平成19年11月15日  
日水製薬株式会社



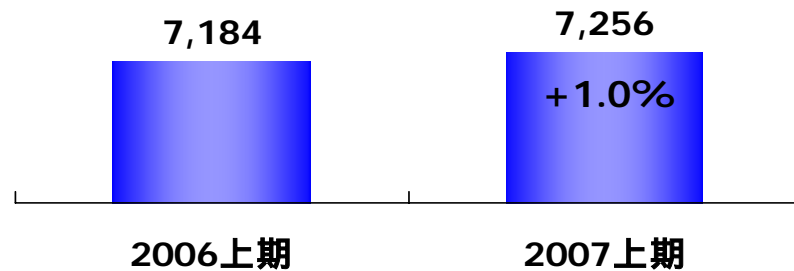
## 2007年度上期トピック

- 食物アレルギー物質「甲殻類」の検査試薬上市
- エコノミークラス症候群の検査に有用な「FM試薬」の保険認可
- 新規販売組織「健康未来創造研究会」の設立準備
- 原料プラント(肝臓水解物事業)の買収
- 通販会社ライフミンの新事務所開設
- 営業支援システム(モバイル受注・SFAシステム)の導入

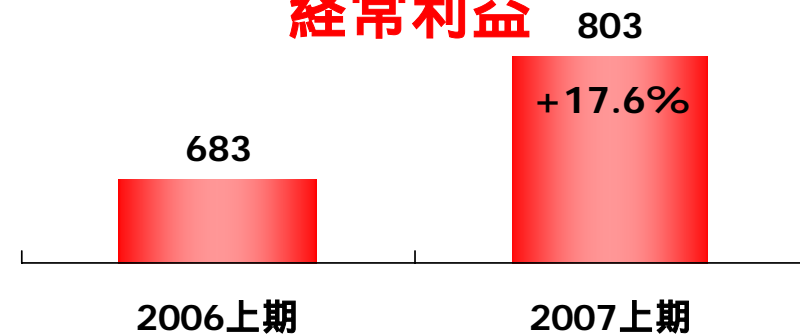
# 2007年度上期業績概況

単位：百万円

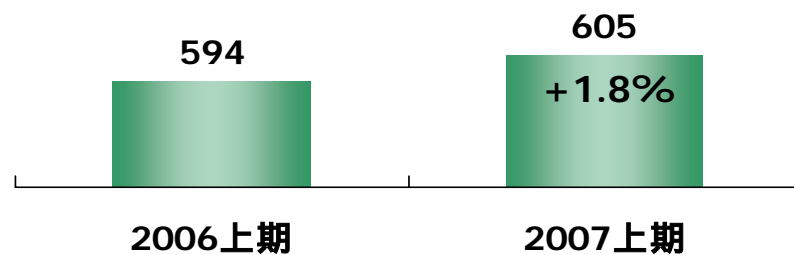
## 売上高



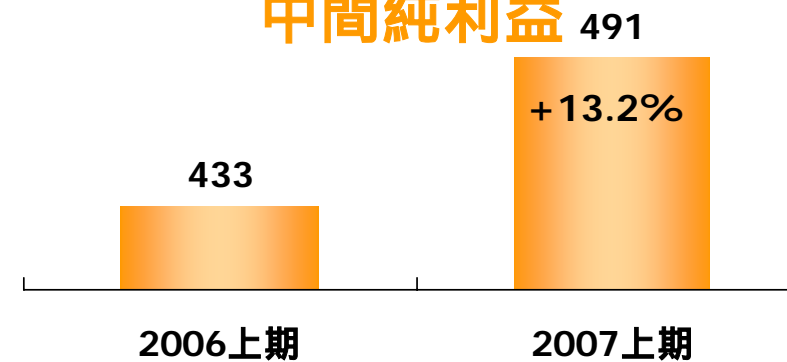
## 経常利益



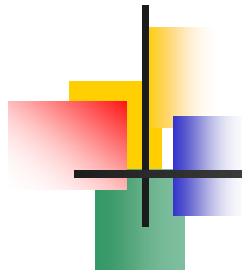
## 営業利益



## 中間純利益

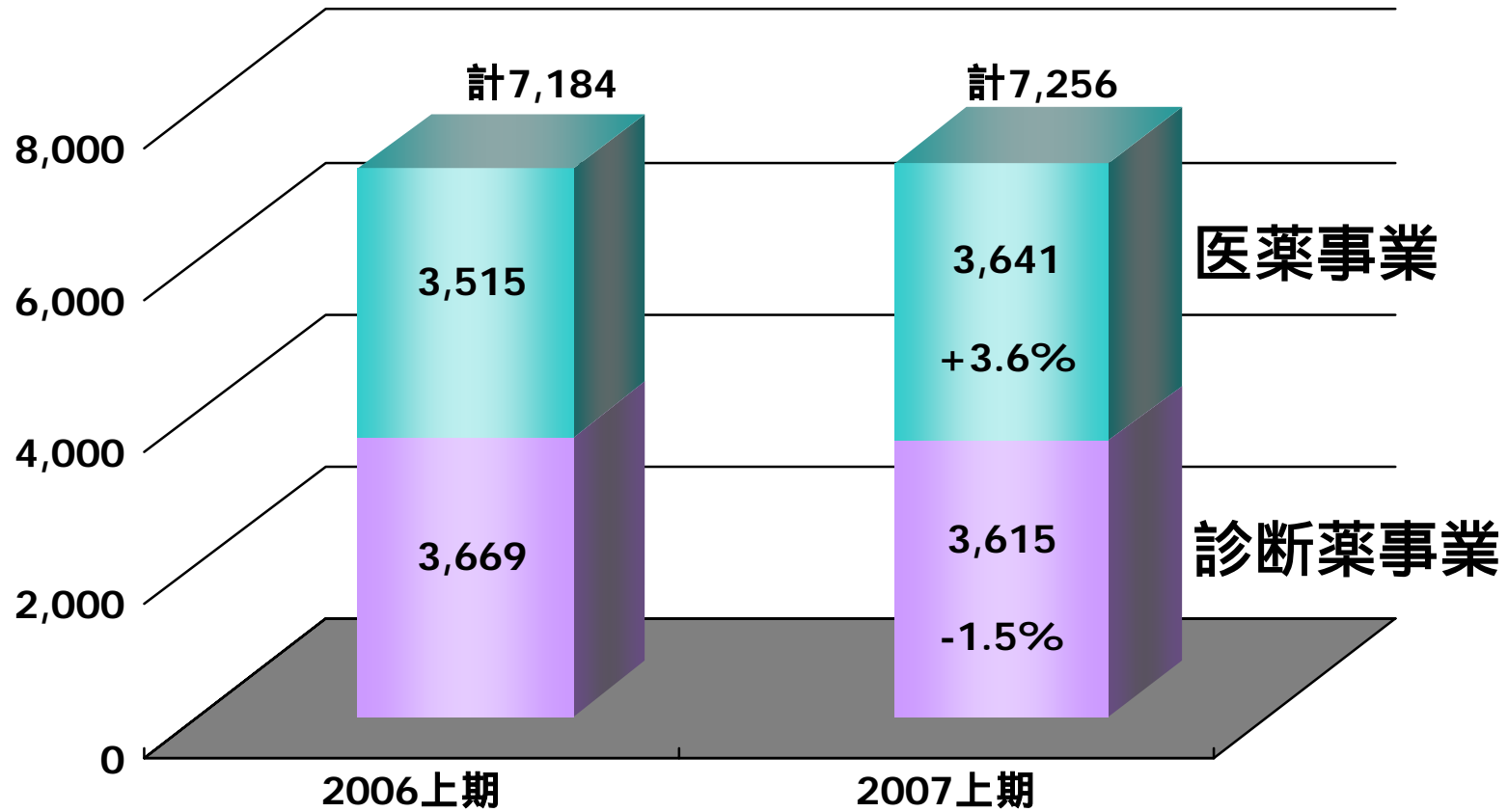


前年同期比增收増益

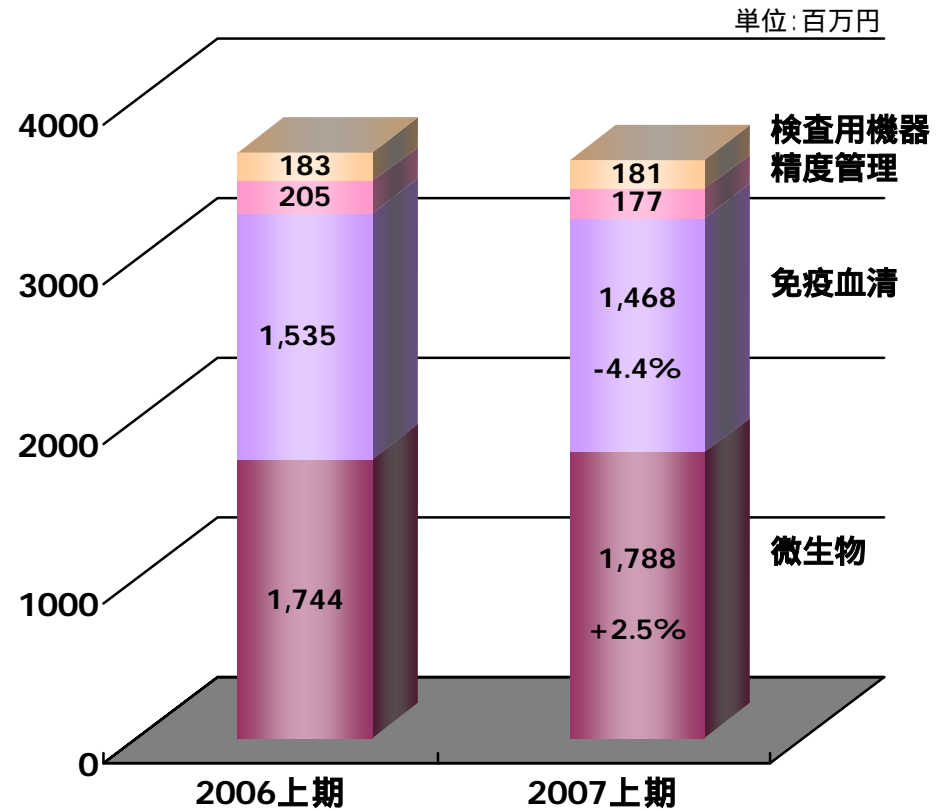
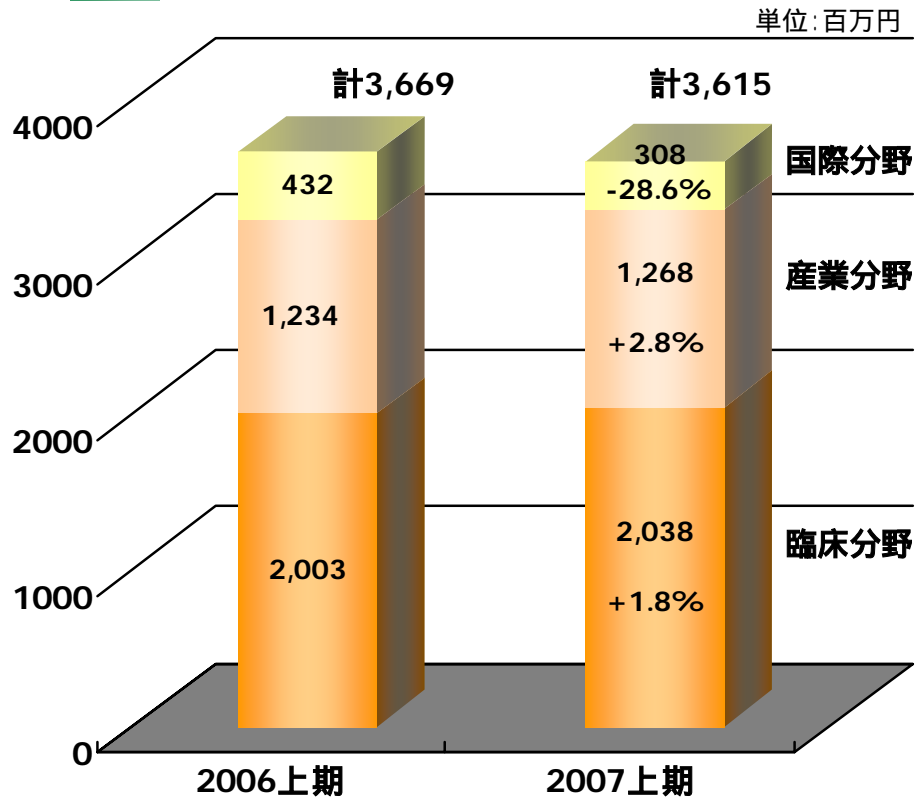


# 事業別 売上高推移

単位:百万円

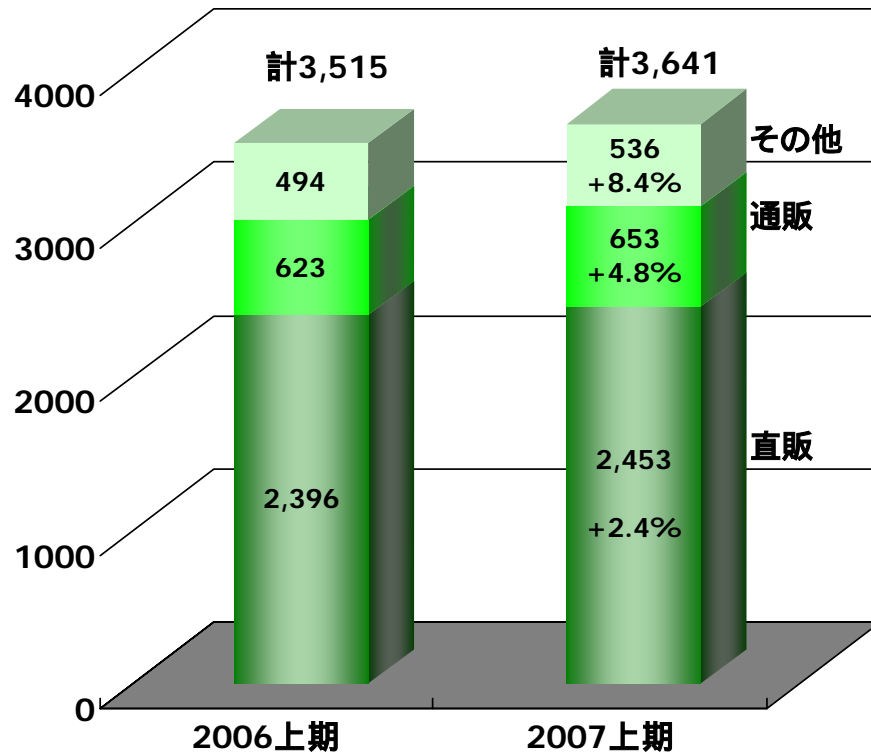


# 診断薬事業 分野別売上高推移

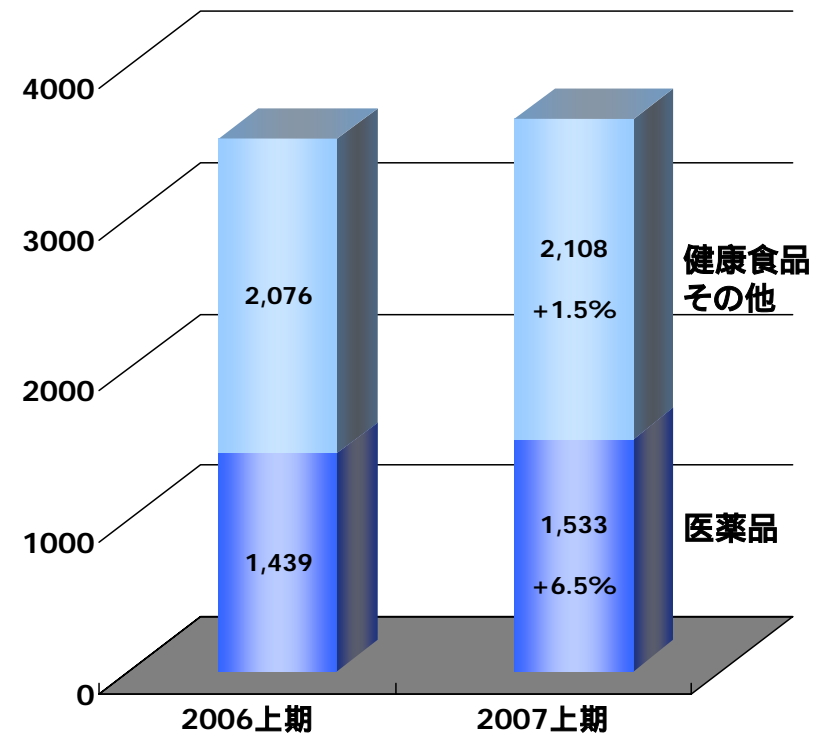


# 医薬事業 分野別売上高推移

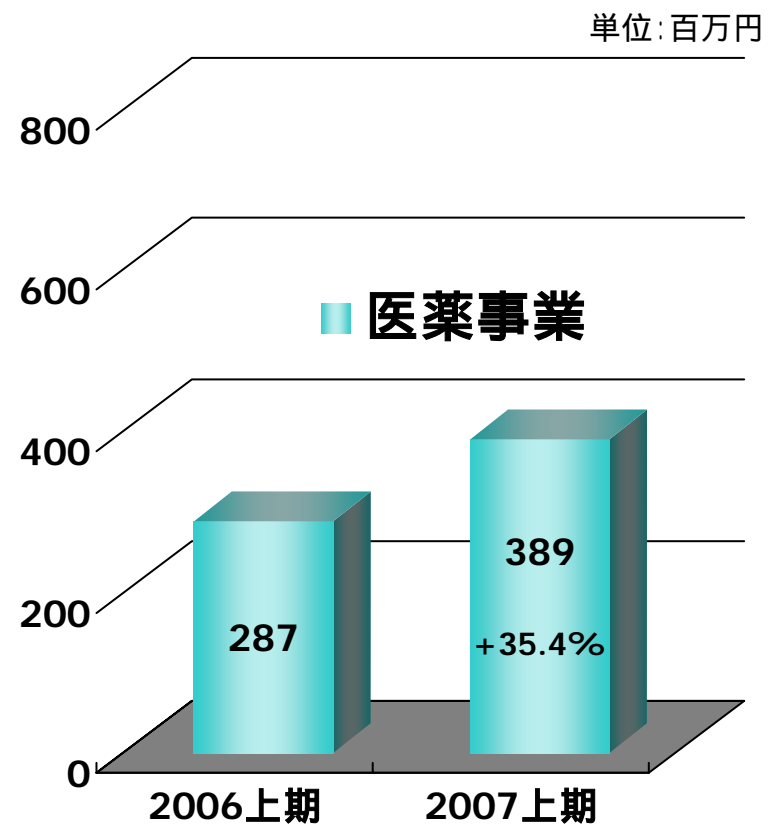
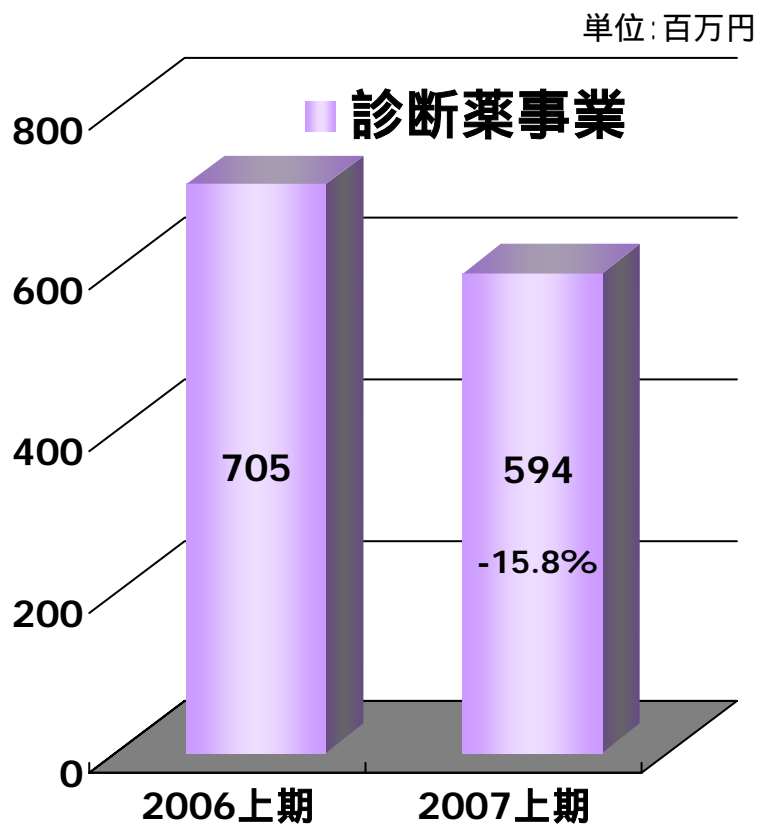
単位:百万円



単位:百万円



# 事業別 営業利益推移



# 損益計算書

[単位:百万円]

	2006年度上期		2007年度上期		増減
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額
(経常損益の部)		%		%	
売上高	7,184	100.0	7,256	100.0	72
売上原価	3,353	46.7	3,541	48.8	188
売上総利益	3,837	53.3	3,721	51.2	-116
販売費及び一般管理費	3,241	45.1	3,116	42.9	-125
営業利益	594	8.3	605	8.4	11
営業外収益	121	1.7	216	3.0	95
営業外費用	33	0.5	18	0.3	-15
経常利益	683	9.5	803	11.1	120
(特別損益の部)					
特別利益	40	0.6	23	0.3	-17
特別損失	5	0.1	1	0.0	-4
税金等調整前当期純利益	717	10.0	825	11.4	108
法人税等	282	4.0	333	4.6	51
当期純利益	433	6.0	491	6.8	58

# 貸借対照表

2007年度上期末  
 総資産: 27,150百万円

内訳  
 流動負債 2,615  
 固定負債 949

<b>流動資産</b> 15,087 (+392) 55.6%	<b>負債合計</b> 3,564
<b>固定資産</b> 12,063 (-428) 44.4%	<b>株主資本</b> 23,346 (+266) 86.0%

評価・換算差額等 239

## 主な増減要因(対2006年度末)

[単位: 百万円]

資産の部	-37	
流動資産	+392	グループ金融 有価証券 +1,031
固定資産	-428	有形固定資産 +229 投資有価証券 -667
負債の部	-184	役員退職給与引当金 -334 長期未払金 +138
純資産の部	+148	利益剰余金 +267 評価・換算差額金 -119

# キャッシュフローの状況

[ 単位 : 百万円 ]

	2006年度 上期	2007年度 上期	増減	主な内訳	
営業活動によるCF	338	387	49	税金等調整前純利益	825
				減価償却費	231
				諸引当金	445
				法人税等の支払	192
投資活動によるCF	491	682	191	有価証券による収入	314
				投資有価証券による収入	203
				有形固定資産取得	398
				投資有価証券の取得	1,010
財務活動によるCF	231	224	7	配当金の支払	223
現金及び現金同等物の期末残高	1,252	1,996	744		



## 2007年度下期 施策(販売部門)

---

- ・病院等における微生物分野の商品群拡大  
(生培地、薬剤感受性・同定)
- ・食品微生物検査市場のシェア拡大  
(40%      45%)
- ・健康未来創造研究会設立  
商品交流による売上拡大(前年比20% Up)

# 2007年度施策(医薬事業)

## 販売組織の統合

健康未来創造研究会

会員数:1,360店  
売上高:2,060百万円

日水会

会員数  
2,488店  
売上高  
480百万円

会員数  
1,064店  
売上高  
1,685百万  
円

生体防御研究協会

会員数  
593店  
売上高  
309百万円

会員数  
296店  
売上高  
375百万円



## 2007年度下期 施策(生産部門)

---

- ・生産体制の見直しと製造原価低減

  - 生産品目の絞込み

  - 原価管理システムの構築

  - 生培地製造設備増設(設備投資額:5億66百万円)

- ・品質保証システムの構築

  - 肝臓水解物原料工場新設(設備投資額:4億37百万円)

  - ISOの全工場への完備



## 2007年度下期 施策(研究部門 他)

### ・新製品上市

**診断薬 4種類 売上目標:125百万円**

薬剤感受性試験試薬(SNディスク) 6品目

感染管理トータルシステム(院内感染対策ソフト)

コンパクトドライ(乾燥培地) 2品目

**医薬 3種類 売上目標:120百万円**

漢方を主成分とした滋養強壮薬 1品目

健康食品 2品目

### ・内部統制システム(J-SOX)構築



## 2007年度年間業績予想

[単位:百万円]

	2007年度 上期	2007年度 年間	前年 実績	前年比
売上高	7,256	15,300	14,338	107%
営業利益	605	1,450	1,168	124%
経常利益	803	1,650	1,387	119%
純利益	491	1,000	871	115%



# 配 当

	中間期末	期末	年間
2006年度 配当	8円	10円 普通配当8円 記念配当2円	18円
2007年度 配当	9円	9円 (予定)	18円 (予定)